

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 2 区分

【発行日】平成 17 年 10 月 13 日 (2005.10.13)

【公開番号】特開 2003-314700 (P2003-314700A)

【公開日】平成 15 年 11 月 6 日 (2003.11.6)

【出願番号】特願 2002-160440 (P2002-160440)

【国際特許分類第 7 版】

F 1 6 J 15/32

F 1 6 C 33/78

【F I】

F 1 6 J 15/32 3 1 1 Z

F 1 6 C 33/78 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 5 月 31 日 (2005.5.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

リップ部をなすゴム成形体は、温度 10 ～ 120 での損失正接 (tan ) の最大値が 0.50 以下であることを特徴とするシール。

【請求項 2】

リップ部をなすゴム成形体は、温度 20 ～ 70 での損失正接 (tan ) の最大値が 0.40 以下であることを特徴とするシール。

【請求項 3】

リップ部をなすゴム成形体は、温度 20 ～ 70 での損失正接 (tan ) の最大値が 0.08 以上 0.31 以下であることを特徴とするシール。

【請求項 4】

リップ部をなすゴム成形体は、温度 20 ～ 70 での損失正接 (tan ) の最大値が 0.08 以上 0.19 以下であることを特徴とするシール。

【請求項 5】

ゴム成形体は、原料ゴムがアクリロニトリルブタジエンゴムであるゴム組成物を、加硫成形して得られたものである請求項 1 ～ 4 のいずれか 1 項に記載のシール。

【請求項 6】

アクリロニトリルブタジエンゴムのアクリロニトリル含有率が 26% 以上 36% 以下である請求項 5 記載のシール。

【請求項 7】

アクリロニトリル含有率が 26% 以上 36% 以下であるアクリロニトリルブタジエンゴムからなる原料ゴム 100 重量部に対して、補強性充填剤としてカーボンブラック 20 ～ 90 重量部を含有するゴム組成物を、加硫成形して得られたものである請求項 1 ～ 4 のいずれか 1 項に記載のシール。

【請求項 8】

アクリロニトリル含有率が 26% 以上 36% 以下であるアクリロニトリルブタジエンゴムからなる原料ゴム 100 重量部に対して、補強性充填剤として、カーボンブラックを 20 ～ 100 重量部、白色系補強剤を 20 ～ 100 重量部の範囲で、これらの合計含有量が 50 ～ 150 重量部となるように、且つ、全補強性充填剤に占めるカーボンブラックの割

合が 0 . 3 1 以上 0 . 7 5 以下となるように含有するゴム組成物を、加硫成形して得られたものである請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載のシール。

【請求項 9】

請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 項に記載のシールを備えた自動車用ハブユニット軸受。